

・春のバスツアー (4月のレクリエーションから)

元バスガイドの職員がご案内する「伊豆河津桜ツアー」疑似体験。クイズやカラオケ、桜の花作りをして最後は記念写真をパチリ。

河津桜の原木を、河津町田中の飯田勝美氏(故人)が1955年(昭和30年)頃、偶然発見したさくらの苗を、現在地に植えたものです。1966年(昭和41年)から開花が見られ、1月下旬頃から淡紅色の花が約1ヶ月にわたって咲き続けました。



伊東市に住む勝又光也氏は1968年(昭和43年)頃からこのサクラを増殖し、このサクラの普及に大きく貢献されました。

一方、県有用植物園(現農業試験場南伊豆分場)は、賀茂農業改良普及所、下田林業事務所(現伊豆農林事務所)や、河津町等と、この特徴ある早咲きサクラについて調査をし、このサクラは河津町に原木があることから、1974年(昭和49年)にカワヅザクラ(河津桜)と命名され、1975年(昭和50年)には河津町の木に指定されました。カワヅザクラは早咲きオオシマザクラ系とヒカンザクラ系の自然交配種と推定されています。

常滑の桜もきれいです。送迎の途中でちょっと遠回りして桜の多い道を選んで帰りました。車窓から見える桜に利用者の皆さんも喜んで下さり、職員も嬉しくなりました。

また来年も楽しみです。

・寿司フェア (4月の献立から)



寿司フェア

タキタディプラザ  
平成20年4月21日



一口大 カット



軟飯食  
(ゼラチンライス)



皆さんご期待の「お楽しみ献立」。今月は寿司フェアを開催しました。

寿司職人さんを招いて握っていただくお寿司は格別の味。皆さん美味しそうに召し上がっていました。

第5号  
H20年5月発行  
(医)瀧田医院

